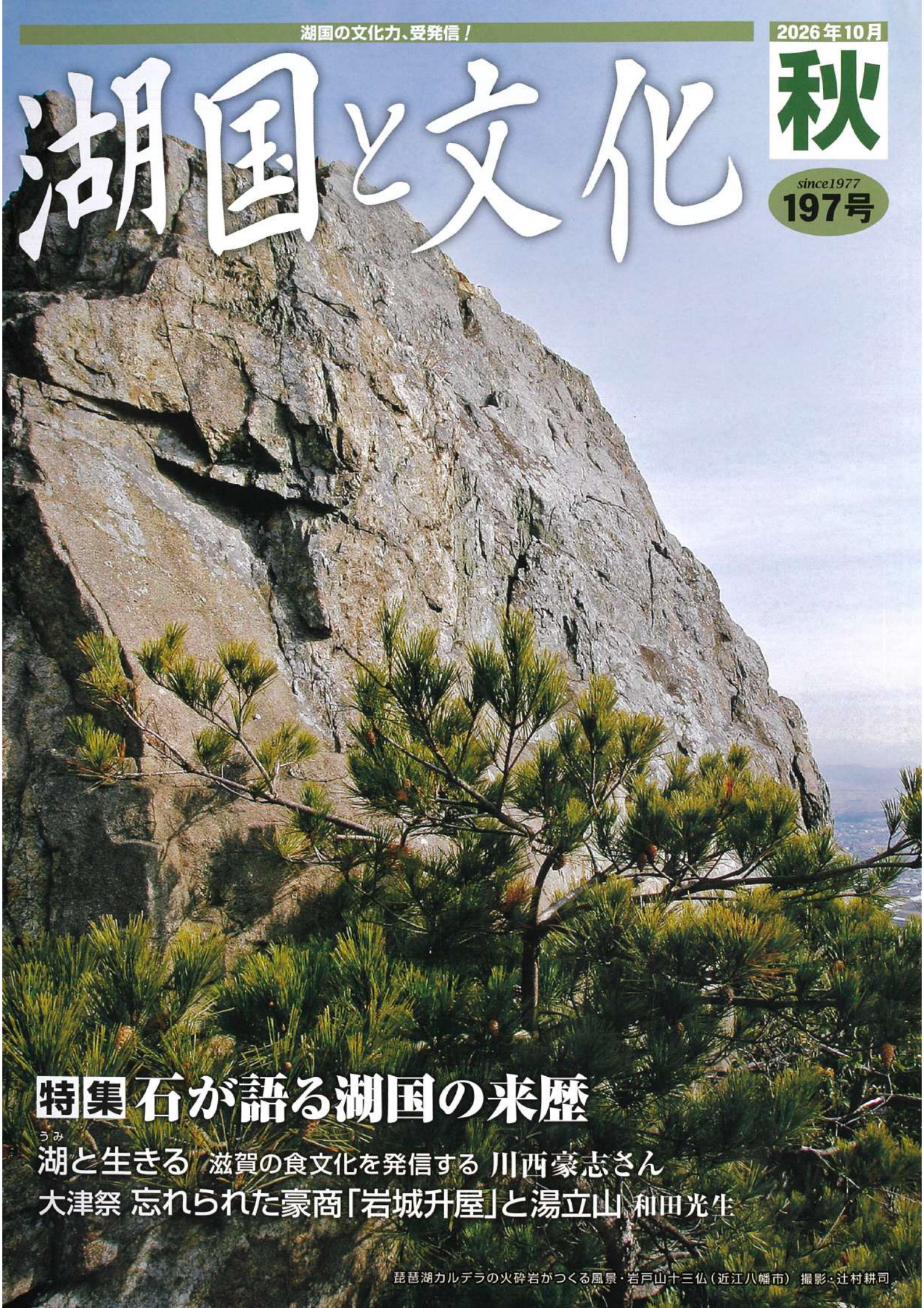
湖国の文化力、受発信！

2026年10月

湖国と文化

秋

since1977
197号



特集 石が語る湖国の来歴

湖（うみ）と生きる　滋賀の食文化を発信する 川西豪志さん

大津祭 忘れられた豪商「岩城升屋」と湯立山 和田光生

琵琶湖カルデラの火砕岩がつくる風景・岩戸山十三仏（近江八幡市） 撮影：辻村耕司

湖国と文化

令和８年10月［197号］

— 目 次 —

表紙/近江八幡市・岩戸山十三仏
撮影・辻村耕司、デザイン・神戸鶴亀本舗石井章

特　集　石が語る湖国の来歴

1　プロローグ　編集室
＜琵琶湖カルデラ＞
２～11　湖国の大地の「火の物語」～琵琶湖カルデラ　中野　聰志
12～15　年表：湖東で火砕岩発見→湖東カルデラ→琵琶湖カルデラへといたる軌跡
中野　聰志・湖東地学教師グループ　作成：編集室
18～22　琵琶湖カルデラを追う～教師たちのプロジェクトX
・その１　湖東カルデラ〝発見〟
湖東地学教師グループ　西川　一雄、西堀　　剛、但馬　達雄、小早川　隆
・その２　ひたすら歩いた半世紀　周琵琶湖花崗岩団体研究グループ　杉井　完治
23～26　琵琶湖カルデラと近江の文化　NPO法人歴史資源開発機構　大沼　芳幸
27～28　坂本城と琵琶湖カルデラ　びわ湖トラスト　渕上　良信
＜木内石亭＞
29～35　湖国と石　石亭二話
・江戸時代の愛石家～木内石亭と彼のネットワーク　湖国もぐらの会　岡村　喜明
・石で巡る近江～石亭をたどって　長　朔男
＜琵琶湖博物館開館30周年＞
36～37　みんなで作り、育て、参加する琵琶博の地学活動　琵琶湖博物館　高橋　啓一
38～41　より身近で「動的な場」に～琵琶湖博物館開館30周年に寄せて　田口宇一郎

カラーグラビア

59～61　琵琶湖センス・オブ・ワンダー　最終回㉓　スズキケイソウ
文・琵琶湖博物館　大塚泰介　　写真・オザキマサキ
62～63　祭の美　祈りのかたち　㉛　モロコ祭(長浜市高月町東阿閉　乃伎多神社)
写真・文　川島　朱実
64～65　万葉の旅人　㉚　標結へわが背　文・曲　林　　博通　　画・鈴木　靖将
66～67　近江の里の仏たち　⑦　若王寺(大津市)　琵琶湖文化館　和澄　浩介
68～70　食まなび館へようこそ!!　⑭　ハスのなれずし
堀越昌子、肥田文子、中村紀子、鳥本登志子、写真・浅井千穂
72～76　大津祭
・ユネスコ無形文化遺産登録　編集室
・忘れられた豪商「岩城升屋」と湯立山　和田　光生

連載

46～49　近江の懐(ふところ)　㊳　北國街道　長浜
成安造形大学附属近江学研究所　加藤　賢治　石川　　亮
50～51　ぶらり近江はっけん伝　㊳　金勝　歩くブログ記者　岸野　　洋
52～53　トムさんの日野暮らし　㉔　ハイパーローカルの可能性　トム・ヴィンセント
54～56　イマジン～小さな社と人と地域と　②　水分神　嶋田奈穂子
77～79　歴史の玉手箱　㊵　湖国の幼稚園・保育所　滋賀県立公文書館　稲田　琴美

話題

84～85　弥生時代の祭祀空間か～中畑・古里遺跡(野洲市)大型掘立柱建物発見
滋賀県文化財保護協会　小林　裕季

シリーズ

42～45　湖(うみ)と生きる　滋賀の食文化を発信する　川西豪志さん
文・堀江　昌史　写真・辻村　耕司
80～83　滋賀県の文化　えんむすび・Made in Shiga・県美への誘い・オペラ日和
86～87　北から南から　福野　憲二、松井ライディ貴子、福井美知子、大藤　寛子

88　編集幸記（プレゼントコーナー）

季　刊　湖国と文化　第197号　(1・4・7・10月1日　年4回発行)

発　行　(公財)びわ湖芸術文化財団
〒520-0806　大津市打出浜14-30
Oh!Me大津テラス内
電話 077(523)7146　FAX 077(523)7147
振替口座　00910-9-310864
https://biwacc.jp/
印　刷　㈱シバタプロセス印刷
電話 0749-63-6860　FAX 0749-62-2444

令和8年10月1日発行
定価770円(本体700円＋税10%)
年間購読料は3,400円
(送料込み)
編集人　三　宅　貴　江
発行人　村　田　和　彦

☆ ©『湖国と文化』記事の無断転用を禁じます。　☆落丁・乱丁の場合はお取り替えします。